



近藤じゅん子 通信 Vol.10

区議会公明党の提案で、防犯カメラが増設！さらに安心・安全な街へ！

五輪・パラへ小中学校生徒招待を提案！
特殊詐欺撲滅へ対策強化を推進！

第1回定例会・区議会公明党の代表質問より

平成31年2月25日

子育て・教育

「渋谷区子育てネウボラ」について

質問 「渋谷区子育てネウボラ」

体制でも、いち早く対応が必要な産後うつ対策、育児不安の解消を目的として始まった「宿泊型産後ケア事業」と、養育困難な家庭を支援する「要支援家庭を対象とした子どもショートステイ事業」のこれまでの実績と今後の見通しについて伺います。

（区長）産後うつ対策、育児不安の解消を目的とした「宿泊型産後ケア」は大変好評です。平成30年6月より開始し、1月までの8ヶ月で99人が申請し、うち、すでに50人が通産219日利用しました。今後、利用者がさらに増えると考えております。

「子どもショートステイ事業」は、現在まで12日の利用があり、利用された保護者は、一旦子どもと離れて落ち着いた環境で、子育てについて相談員と共にじっくりと考えることで、自分なりの子育てを見出すことができたようです。

また、来年度から、子どもの権利擁護に詳しい弁護士をアドバイザーとして要保児童対策地域協議会のメンバーに加え、虐待だけでなく、学校で困難を抱えた保護者への対応についても、弁護士としての観点から、助言を求めることとします。

児童虐待防止について

質問 野田市の虐待事件の

教訓から、弁護士等の活用について、ご検討いただけますでしょうか。

答弁（区長）本年5月の「渋谷区子育てネウボラ」立ち上げ後は、「妊婦全数面接」から、保健師と子ども家庭支援センターの相談員が情報共有し、虐待のリスクが高いと思われる家庭については、所管を超えて連携、支援することで虐待の未然防止を図っていきます。

また、来年度から、子どもの権利擁護に詳しい弁護士をアドバイザーとして要保児童対策地域協議会のメンバーに加え、虐待だけでなく、学校で困難を抱えた保護者への対応についても、弁護士としての観点から、助言を求めることとします。



高齢者福祉

「地域包括ケア」について

質問 公明党は、医療・介護・予防・住まい・生活支援が住み慣れた地域で一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築を一貫して推進してまいりました。

また、公明党は、地域包括支援センターの機能強化に必要な人員配置も訴えてまいりました。平成31年度予算において、更なる職員の配置をご提案頂いています。この配置は、公明党の意見を反映頂く予算案であり、厚く感謝申し上げます。

医療、介護等、各分野の関係者を集めて、在宅医療と介護サービスとの効果的な推進について話し合う「渋谷区在宅医療・介護連携推進会議」は、現在、どのような議論がなされ、今後どのような進めたいか伺います。

答弁（区長）会議のメンバーは、学識経験者をはじめ、医師会・歯科医師会・薬剤師会、渋谷区ケアマネージャー連絡協議会、渋谷区医療相談窓口からの代表者、区からは福祉部と保健所が参加して開催しております。

今年度は、「区内の医療介護資源の情報収集」について意見交換を実施しています。この研修会の成果を、来月開催予定の今年度第2回目の会議にフィード

バックして、さらに議論を深めることとしております。

「渋谷ハチコウ大学」について

質問 これから高齢者になる世代が生涯に渡って活躍できるよ

うに、また、毎日元気に活動しているシニア世代を新たな活躍の場に繋げる支援をする拠点施設として、渋谷生涯活躍ネットワーク・「シブカツ」を開設することが発表されました。

そして、合わせて実施するものが、新たな学びの場である「渋谷ハチコウ大学」の設立です。

この渋谷ハチコウ大学の事業内容を具体的に教えてください。

答弁（区長）「渋谷ハチコウ大学」では、「各大学の特色を活かした講座」や「日常生活に密着した企業講座」、「NPO等と連携した自主企画講座」などに参加できるようにいたします。

講座については現在各大学、企業などと調整を進めており、多彩なメニューを構築中です。そして講座修了者は、ハチコウ大学独自の学位を取得するこ



とができ、その後は、地域コミュニティ活動の担い手として、新たな活動に参加できる仕組みを構築していきます。

防犯対策

防犯カメラ設置について

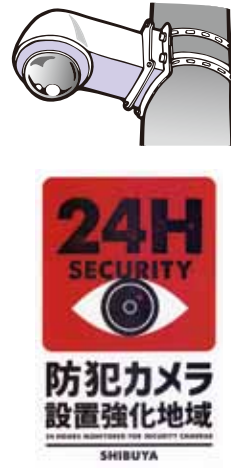
質問 渋谷区では、私の代表質問を受け、平成29年度から防犯カメラの事業に積極的に取り組み、児童の安全確保のため、区立小学校全18校の通学路に、1校あたり5台、合計90台の防犯カメラを設置したのを皮切りに、平成30年度からは、合計100台を増設することを計画しております。

また、昨年の第4回定例会において、私は、防犯カメラの更なる抑止効果を上げるため、多言語化した「防犯カメラ作動中」のプレートを作成・設置してはどうか、と提案させていただいたところ、昨年末から区立公園などに同プレートが掲示されました。

現在までの、防犯カメラの設置状況、啓発表示プレートの掲示状況とともに、今後の防犯カメラの設置事業について伺います。

答弁 (区長) 防犯カメラの設置事業は、来年度までに、必要箇所への設置を終えることを目指しています。ですが、今後は、設置に係る効果を検証し、さらなる設置拡充の必要性等について見極めて行きたいと考えています。

併せて、「防犯カメラ強化地域」の表示プレートについては、街の防犯意識の高さを示すと共に、犯罪を企てようとするものに対し、警告の機能を果たすなど、犯罪抑止効果を高めるものであることから、さらに普及させて行きたいと考えています。



自動通話録音機配布について

質問 特殊詐欺の被害は一向に減ることはなく、特に、区役所職員を偽った、いわゆる還付金詐欺の被害が増加しています。

平成29年度から自動通話録音機の配布事業を開始し、平成30年度は200台を購入し、効果的な運用を図ってきました。

平成31年度は、さらに、300台を購入するということですが、効果が上がるのであれば、更なる増加配布を行うべきと考えます。

答弁 (区長) 本事業による特殊詐欺の被害防止の効果を検証したうえで、必要に応じて自動通話録音機の追加配布を検討したいと考えています。



五輪・パラリンピック

区内の小中学生招待について

質問 わが会派は、東京2020大会開催が決定して以来、一貫して、区内小中学生の招待を訴えてまいりました。

新国立競技場は、サッカー天皇杯決勝を実施するほか、竣工式などのイベントや、陸上の五輪テスト大会を実施するようです。

また、本番では、新国立競技場における陸上競技やサッカー、東京体育館の卓球、代々木体育館のハンドボール、ウイルチエアラグビー、パラバトミントンなどが開催されます。

ぜひ区内小中学生を全員招待して、何らかの競技を観戦する機会を作ってあげられれば、一生の思い出になると思います。

答弁 (区長) 渋谷区は、またとない機会と絶好の環境に恵まれており、子ども達が大会を通じて、多くの感動と興奮を得て、大きな夢や志を育めるようにしたいと思えます。新国立競技場の施設見学や大会観戦について、関係者と調整を進めていきます。



整備計画

渋谷駅南口北側自由通路整備について

質問 昨年9月に開業した渋谷ストリームと渋谷川環境整備により渋谷3丁目のエリアは、大変活気づいています。

渋谷の魅力や回遊性を飛躍的に拡大させるビッグチャンスだと考えます。この事業により街に与える効果や、今後の渋谷駅の南側のまちづくりについてどのように進めていこうと考えているのか伺います。

答弁 (区長) 東西の街をつなぎ、新たな渋谷駅南側の顔となるストリートとして、渋谷駅南口北側自由通路(仮称)の整備工事に着手します。

この事業は、桜丘口地区と渋谷3丁目の渋谷川周辺の賑わいをつなぐものです。

また、南北の街をつなぐ国道246号線の歩道橋並びに地下通路の整備とあわせて、渋谷駅を中心とした地域間の回遊性が格段に高まり、各地域の利便性や魅力も大きく向上します。

さらには、JR線により分断されているという課題の解決はもとより、恵比寿や代官山を含めた、渋谷の街全体のつながりや発展に、多大なる効果をもたらすものと、大いに期待しています。

ひとり一人を大切に、皆様の声を区政に活かします。

—— 区政に対するご要望、お困りごと、お気軽にご相談ください ——

渋谷区議会議員 **近藤じゅん子** ●福祉保健委員会 副委員長
●五輪・パラリンピック対策特別委員会



ホームページ



アメブロ



Twitter



Facebook

渋谷区議会公明党控室
TEL. 03-3463-1036 FAX. 03-5458-4962
携帯 090-2221-7507
近藤じゅん子のブログ
<http://ameblo.jp/kondo-junkon>

